

香我美支所管内より



## 2人は新規就農に向けて

### 奮闘中!!

小島 漱一郎さん(27) (右)  
春田 航輝さん(27) (左)

小島さん・春田さん2人は神奈川県出身。

小島さんのお母さんが高知県出身で小さい頃から、夏休みと年末年始は高知で過ごすことが多く高知が大好きに。いつか高知に住みたいと心のどこかで思いつつ、大学卒業後、東京で就職。しかしどうしても高知に住み農業をしたいとの夢が捨てきれず、高知県で4市が開催している“移住フェア”に参加。その時に香南市のブースで香南市役所地域おこし協力隊が山北みかん新規就農に向けて担い手候補生1名募集していたのに行き当たり、これは何かの縁だ!と感じ応募。26歳の時に採用され現在研修2年目です。

また、春田さんが高知へ来たきっかけは、小学校以来の大的仲良しであった小島さんに山北みかんの収穫体験に誘ってもらったこと。約2ヶ月間農業に携わることで“自分に合っている”と感じ、就農への思いが本格的に。現在2人は一生懸命研修に励んでいます。

「農業をするのは大変だけど、地域の方々が温かく自分たちを迎え入れてくれて本当に感謝しているし、大変さの中にやりがいもすごく感じている」と2人は口を揃えていきいきとした表情で話してくれました(\*^▽^\*)

新規就農にあたり、  
ほ場を探しています。



## 農業男子☆

山崎 雄一さん(32)

ゆず農家で生まれ育った山崎さんは就農して6年目になります。現在はご自身のほ場でゆずの木700本の管理と、4年前からは4月から9月の期間シトウ約180本も栽培しています。

取材時はシトウ収穫真っ只中!忙しい時にはお母さんの応援の手を借りながら、熱心に農業に取り組んでいます。

そんな山崎さんの趣味は“家庭菜園”。作物を育てることが大好きなことが伺えます(^o^)/今年はいちごとナスを作ったそうで、普段はあまり食べないいちごも今年はたくさん食べたそう。

体はごつく一見寡黙な感じが漂っていましたが、お話をすると物腰やわらかく、大好きな食べることの話で盛り上がり、寡黙な印象はどこへやら。ロングインタビューとなりました(\*^-^\*)

物部支所管内より



香我美  
地区

# から こんには 気になる人

地区担当者より



## 親子で金魚が大好き♡

金魚

飼い主: 山崎 悦代さん

山崎さんが金魚を飼い始めて約12年。きっかけは「孫にみせてあげたくてやったと思う。もう前のことで忘れた」と笑いながら話してくれました(^.^)それからは飼っている山崎さんの方が金魚が可愛くなり、楽しみにもなっているそう。また取材当日、一緒にお話を聞かせてくれた娘さんも金魚好き!金魚すくいも大好きで得意!!「夏の度すくってその金魚たちを自分の家でもちろん飼うし、お母さんのとこへ持ってきて、この水槽で飼ってもらおうよ」とこれまたにこにこ顔で話してくれました。そしてなんと水槽の管理は娘さんの旦那さん☆ご家族みんなで金魚を可愛がっています(≧▽≦)

山崎さんの水槽は自営業されているお店に置いています。「お店に座るお客さんからも、きれいやね、和むねと声をかけてもらうよ」と水槽の中でスイスイ泳いでいる金魚さんたちを前に嬉しそうに話してくれた山崎さんでした(\*^^\*)

## 剣道が趣味の新社会人♪

野村 海人さん(21)

小学校6年生から剣道を始め、現在では趣味となり、健康のためにも道場の方に週2回通っているそう。年齢もバラバラ、職種もみんな違うとあって、そういった人たちと剣道を通じて交流が出来るのが楽しく、やめずに通っている理由の1つ。

取材後、野村さんから嬉しいご連絡が!昇段試験を受けられ“四段”に昇級したとのご報告!(^.^)

また、昨年NOSAI高知に就職。1年が過ぎたことで、まだまだ覚えることがたくさん!そんななかお客様にご案内をしたことを感謝されたことがあるエピソードを話してくれました。

NOSAIもわたしたちJAも地域の農業発展のため色々な面で力になりたいとの思いは一緒ですね。

吉川支所管内より





# できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



新設された第2集出荷場 搬入口

## 1 土佐山田支所管内 土佐山田第2集出荷場竣工式



香美市土佐山田町で建設を進めていたJA高知県香美地区土佐山田第2集出荷場が完成。8月30日、JA役員や関係者など約30名が出席し、竣工式が行われました。

新設された集出荷場は受け込み搬入口の扉が増え、大型予冷庫を導入したことで「コールドチェーン（低温物流）」が可能になり、鮮度保持期間が圧倒的に長くなります。それにより、搬入された青果物（ニラ・やっこねぎ・青ねぎ）は、予冷・包装を経て輸送や一時保存などの流

女性部土佐香美地区は8月25日、野市支所2階で令和4年度とさかみ・おんな塾<sup>®</sup>を開講。講師として藤岡さわ先生を迎え、地域住民と女性部員など13名が参加しました。

まずは、中に入れるドライフラワーを選び、器に位置や量を考えながらピンセットで入れていきます。藤岡先生からは、最後に口ウソクを流し入れた時に浮かぶようなコツやアドバイスを受け、それぞれ思い思いに、自分が選んできたドライフラワーを入れてみては、少し離れて器を



夢中になって作る姿と色とりどりのキャンドル

## 2 地区本部 “おんな塾”で いやしのキャンドル作り教室



来場者で賑わう会場

## 3 香北支所管内 JA女性部香北支部 “マルシェ”開催



女性部香北支部は8月24日、香北支所2階で、JA女性部マルシェを開催しました。これは、ここ数年コロナの影響で思うように活動ができず、部員同士や地域の人たちとの交流が少なくなっていることに、何か出来るのではないかと話し合いを進めるなか、部員からの提案で実行に至った活動です。

当日は部員の声掛けの成果もあり、部員を含め約150人の来場者で会場は大賑わい。女性部手作りのちらし寿司・チヂミは即完売。その他みそ加工グループのみそや、部員が栽培した野菜、手芸品等も販売。家の光記事活用グループによる折り紙・絵手紙等の作品展示も行い日ごろの活動発表の場にもなりました。



## 4 香我美支所管内 グリーンレモン収穫最盛期



取材を受ける 研究会 近森寛臣さん

山北果樹集出荷場で7月下旬から「グリーンレモン」の出荷が最盛期を迎え、8月16日にRKC高知放送の取材を受けました。収穫作業では、衝撃や傷に弱いので、手作業でひとつひとつ丁寧に収穫していることを説明。その後、収穫したグリーンレモンをその場で絞り、レモンスカッシュにして試飲。従来のレモンより香りが強いところや、ジュシーな果汁を直接感じていただき、美味しさをPRしました。

## 5 野市支所管内 女性部野市支部 「手作りみそ」販売開始



旬の野菜や果物など、丹精込めて栽培した農産物とともに、ぜひご賞味ください。価格600円（800g）

女性部野市支部「直販部ふれあいの市」は、長い間野市駅構内で行ってきた「土曜市」を、7月末をもちまして終了いたしました。これまでご利用いただきました皆さま方には大変お世話になり、ありがとうございます。直販部ふれあいの市は、現在マルナカ野市店内に直販コーナーを設け、女性部員が地域で育てた安全・安心な農産物や、手造りの加工品を販売しております。また土曜市で販売していました「手作りみそ」を9月から販売しておりますので、ぜひご利用ください。



# えいのう〜



チャレンジ! 家庭菜園

## ソラマメ

### マメ科野菜の連作を避ける

ソラマメはサヤが上向きに付くので空豆、サヤの形が蚕の繭に似ているので蚕豆とも書きます。タンパク質と糖質が主な成分で、代謝を円滑にするビタミンB群や高血圧予防に効果的なカリウム、貧血を予防する鉄分などのミネラルが豊富です。

【品種】「陵西二寸」(みかど協和)、「仁徳二寸」(タキイ種苗)、「打越二寸」(サカタのタネ)など。

【畑の準備】種まき2週間前に畑1平方m当たり苦土石灰100gを全面に施し、土とよく混ぜておきます。次に、1週間前に畝幅120cmを取り、深さ20cmの溝を掘り、この溝1m当たり化成肥料(NPK各成分10%) 100g(窒素成分で10g)と堆肥1kgを入れ、土とよく混ぜて幅40〜50cmの栽培床を作ります。(図1)。

【種まきと育苗】温暖地では10月中旬〜11月上旬が適期で、早まきして年内に生育が進み過ぎないようにすることが大切です。じかまきは、株間40cm程度、種の黒い筋(おはぐろ)を斜め下に浅く差し込んで種の一部がわずかに見える程度に1カ所2粒まきます。(図2)。

発芽がそろったら、1本を残して間引きします。育苗する場合は、ポットに1粒をまき、本葉2枚の頃に畑へ植え付けます。寒い地域では冬の間、寒冷紗(しゃ)のトンネル掛けで、霜よけをすると良いでしょう。

【追肥と土寄せ】春先に生育の勢いが良くなり始めたころと開花始めごろに化成肥料を畝1m当たり30g程度(窒素成分で3g)追肥します。追肥後は株元に土寄せをします。(図3)。

【支柱立てと整枝】早春から生育が盛んになり、10本程度の測枝が出てくるので、太い枝を6、7本残すように細い枝を切り取ります。そして、株の中に土入れし、株の両側にテープを張り、倒伏を防ぎます。

【病害虫の防除】春になるとアブラムシが飛来し、新葉に群生します。先端を20cm程度切り取っておくと、倒伏の防止にもなります。【収穫】サヤが重みで下がり、光沢が出て黒い斑点が現れ、背筋が黒く変色するころが収穫適期です。

図1 畑の準備

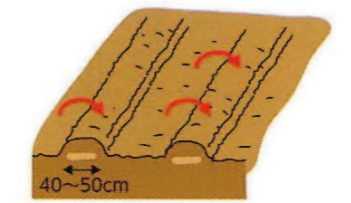
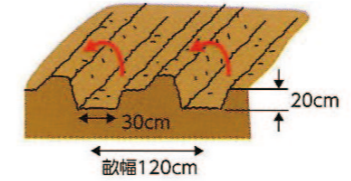


図2 種まき

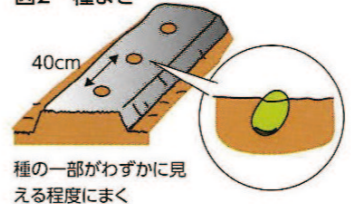
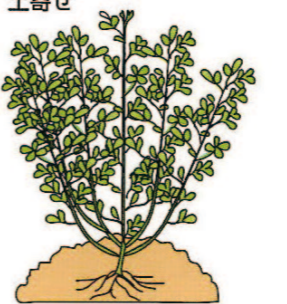


図3 土寄せ



## 春菊

### アブラムシ類

#### 症状・特徴

- 主にワタアブラムシ、モモアカアブラムシで、体長1〜2mm程度。
- 卵を産まず直接幼虫を産み、短期間で増えることがあります。成幼虫が葉・茎・新芽に付着し吸汁して、株の生育が阻害され、葉が萎縮します。また、粘液状の排泄物が付着して商品価値が低下します。

#### 防除ポイント

- ハウスやほ場周辺の除草は播種前に行い、発生源を除去します。
- 前作終了後に残渣を持ち出し処分したあとハウスを閉め切って蒸し込みを行います。
- 定植時にベストガード粒剤(9kg/10a)を植溝処理土壌混和します。もしくは生育期(収穫3日前まで)に株元処理します。
- 収穫期にはウララDF(4000倍)等の登録薬剤を散布します。
- 成虫は黄色に誘引されるためホリバーを設置します。

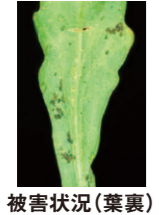
### べと病

#### 症状・特徴

- 葉は不明瞭でやや黄化した病斑を生じ、次第に拡大して不整形となります。病斑の葉裏には霜状白色〜淡黄色のカビが密生します。病斑は次第に拡大し、やがて病変部分の葉縁が内側に巻き上がり、枯死して褐色になります。
- 葉柄や茎は淡褐色で楕円形の窪んだ病斑となり、多発すると葉裏だけでなく茎表面も白い霜状のカビに覆われることがあります。

#### 防除ポイント

- 比較的発病の進行が早く、病斑部分の褐色に枯れ、1〜3日では場合全葉に及ぶことがあります。
- 初期防除が被害軽減に重要で、クプロシールド(1000〜2000倍)等の登録薬剤を散布しましょう。
- 多湿条件下での発生が多いので、ハウス内の換気を徹底し、灌水過多にならないよう注意しましょう。
- 過繁茂状態になると発病が助長されるので、窒素過多や密植栽培にならないようにしましょう。



被害状況(葉裏)



モモアカアブラムシ



黄化症状



霜状のカビ

## ブロッコリー

### 菌核病

#### 症状・特徴

- 菌核病に感染すると、葉の根元や茎の枝分かれ部分などに暗褐色のシミのような病斑が出現します。病斑は徐々に広がり、白い綿毛のような「菌糸」を発生させながら、植物全体を腐敗させてしまいます。果菜類や果樹では咲き終わった花から発病し、果実全体を白い菌糸で覆い尽くしてしまうこともあります。葉・花・果実などが灰色のカビで覆われる「灰色かび病」とは、発生する菌糸やカビの色で区別することができません。

#### 発生しやすい条件

- 秋と春に発生しやすく、子のう盤の形成に好適な気温(15〜20℃)の時期に、大雨があったり降雨が続くと湿度条件も好適となるので発生が多くなります。

#### 防除ポイント

- ☆発生ほ場での連作を避け、発生状況や気象条件を考え、予防的に薬剤散布します。
- ☆発病株は菌核を形成しないうちに抜き取り、ほ場外に出します。
- ☆ほ場の排水を良好にします。肥培管理を適正にし、過繁茂とならないようにします。

### 黒すす病

#### 症状・特徴

- 近年被害が拡大している病気で、花蕾および葉に発生します。葉には輪紋状の褐色から黒褐色の病斑を生じ、花蕾には、黒色の小斑点が生じたのちに拡大し、黒褐色に腐敗して周辺の蕾は黄変します。

#### 発生しやすい条件

- 黒すす病は18〜35℃で発病し、特に25〜31℃前後が発病の適温で、9月〜11月に発生が多い病気です。病原菌(糸状菌)は、病斑上に生じた胞子が風雨で飛散して伝染、または、残渣と共に土壌中で生存するため、次作でも発生の可能性があります。特に、天候不順により発生が助長され、9〜10月が高湿・多湿の場合は注意が必要です。

#### 防除ポイント

- ☆連作を避け、緑肥を播く等の対策を行います。また、多発したほ場では土壌消毒を検討しましょう。
- ☆発病期には、病斑の発生前から薬剤散布を行います。特に、葉に症状が見られる場合は、出蕾前の防除を徹底しましょう。



初期症状



被害状況



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

# みんなのひろば

物部のゆずを盛り上げてくれる若者たち。知っている人もいて、ますます頑張ってもらいたいです。2年ぶりの湖水祭りの花火を夫と見に行きました。孫たち、娘たちとまたみんなで見たいなあ〜!!

(香美市物部町・62歳)

今月の気になる人 いつも拝見しています。農業に真摯に向き合っている若い人達にがんばって欲しいとエールを送りたいです。

(香美市香北町・74歳)

▼集合写真を撮らせて頂いた時も、物部ゆず青年部のみなさんの明るさ・若さ・パワーを感じました☆何よりゆずを作ることへの情熱、地域愛それに感心しました。今月号にも部員である山崎さんの掲載がありますので、ぜひ読んで下さい。わたしも花火大会に家族でお出かけしました。何年ぶりかだったので感動もひとしおでした！一日も早くコロナの収束を願うばかりです。

毎日、ラジオ体操と8000歩以上を歩くことを目標にとりくんでいます。迷惑かけないように、健康第二で過ごしていきたいですね。コロナ収束(終息)を願っている毎日です。

(香南市赤岡町・64歳)

▼特集②レイル予防で健康長寿に関してたくさんのお便り頂きました。健康長寿に欠かせない3本柱「栄養」「運動」「社会参加」。いつまでも生き生きと過ごすために大事なことです。大切な人生、健康な体で美味しい食事と、家族・友だちと楽しく過ごしたいですね!!

## 廃ポリ・廃プラ回収日

### ◆ 廃ポリ

香北支所	とき: 11月17日 (木)	午前9時~11時
土佐山田支所	とき: 11月11日 (金)	午前9時~11時
野市支所	とき: 11月18日 (金)	午前9時~11時
	とき: 11月25日 (金)	午前9時~11時
夜須支所	とき: 11月 8日 (火)	午前8時~ 9時30分
吉川・香我美・赤岡支所	とき: 11月10日 (木)	午前8時~10時

### ◆ 廃プラ (ビニール)

香北支所	とき: 11月15日 (火)	午前9時~11時
土佐山田支所	とき: 11月18日 (金)	午前9時~10時
野市支所	とき: 11月 9日 (水)	午前9時~10時
吉川・香我美・赤岡支所	とき: 11月17日 (木)	午前8時~10時

### ◆ 塩ビ (畔波・かん水パイプ)

野市支所	とき: 11月 4日 (金)	午前9時~10時
------	----------------	----------

### ◆ 糸入りフィルム

土佐山田支所	とき: 11月18日 (金)	午前9時~10時
--------	----------------	----------

#### 回収場所

香北支所は生姜予冷庫前、土佐山田支所は土佐山田購買課西側駐車場。野市支所、夜須支所、吉川・香我美・赤岡支所は旧香我美ライスセンターとなっています。

#### 回収にあたっての ご注意

ビニール・ポリ以外の異物(泥土・ゴミなど)が付着すると、費用負担が多くなり、何よりも土の微粒子等が飛散することにより近隣住民に大きなご迷惑となります。回収にあたり、異物を十分に取り除いて頂きますようお願いいたします。

## 信用共済窓口における 昼時間休業の導入について

令和4年11月1日(火)より、下記の支所にて昼時間休業を導入いたします。皆さまにはご不便をお掛けいたしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

導入開始日	令和4年11月1日(火)
対象支所	① JA高知県 野市支所 ② JA高知県 香北支所 ③ JA高知県 土佐山田支所 ④ JA高知県 赤岡支所
窓口営業時間	平日(月曜日~金曜日) <b>8:30 ~ 11:30</b> 昼時間休業(11:30 ~ 12:30) <b>12:30 ~ 15:00</b>

【連絡先】 高知県農業協同組合 香美地区本部 〒781-5295 香南市野市町西野2704-2 TEL.0887-56-0121

香美営農経済センター 56-2372

野市支所 56-0921	物部支所 58-3105	特産センター 56-0061	車輛センター 56-0314
香北支所 59-2321	土佐山田支所 53-2155	農機センター 53-4221	LPガスセンター 53-4353
吉川支所 55-2117	赤岡支所 55-2151	JA共済高知中央サービスセンター 088-821-6015	
夜須支所 55-2155	香我美支所 55-3135	JA葬祭会館「ルミエールとさかみ」 56-5911 (24時間対応)	

## \* 地区担当者のつぶやき \*

香美市土佐山田町の方から、可愛い挿絵付きでお便り頂きました(\*^^\*)「こうぐり」を読んで、書いて送って下さるご意見・感想が届くのが毎回楽しみであり、広報誌を制作する力になっています♪

今回は1歳の子どもの言葉が言い出したコメント付き。ほっこりします。これからどんどん言葉を覚えて、お話しするのが楽しみです(\*^▽^\*)

わたし自身小さい頃、玉ねぎのことを「玉げに」、もやしを「もやさい」としばらく言っていたと母が話してくれたことを思い出しました(笑)

